

# 阿波市こども計画ってなに？

こどもや若者一人ひとりが自分らしくいきいきと成長し、幸せな状態で生活を送ることができるまちづくりのために、阿波市がこれからどんなことをしていくのかを書いている計画です。

## 計画の期間は？

令和7(2025)年度から令和11(2029)年度までの5年間を計画期間とします。  
市はこの計画に沿って、取組を進めていきます。

## 計画はどうやってつくったの？

子育てをしている人、こどもとかかわる仕事をしている人、こどもや子育ての専門家など、たくさんの人の意見を聴いてつくりました。こどもや若者のみなさんが答えてくれたアンケートも参考にしています。

## アンケート調査からわかったこと

令和6年3月に、阿波市内の小学5・6年生と中学2年生、高校生世代から39歳までの若者の皆さんに、アンケート調査を行いました。

### Q 将来の夢がある！

小学生 73.6%  
中学生 50.5%

### Q 阿波市に住み続けたい

小学生 65.6%  
中学生 45.4%  
若者世代 70.5%

### Q 努力すれば、できるようになる！

小学生 86.8%  
中学生 85.9%

### Q 悩みを相談できる人は？

小学生 親：77.4%  
中学生 親：69.5%  
若者世代 親：69.5%  
友だち：72.9%  
友だち：81.9%  
友だち：60.0%

### Q 将来結婚したい

中学生 48.6%  
若者世代 60.0%

### Q 市に意見を伝えるには？

小学生 中学生 若者世代

### Q 阿波市が好き！

小学生 87.1%  
中学生 75.5%

1位 タブレットやパソコンを使った方法

2位 学校(や職場)に意見を入れる箱をおくなど、身近なところでできる方法

3位 子どもや若者が集まり、会議などで話し合っ  
て伝える方法



## 基本理念（市がめざすこと）

阿波っ子が 元気いっぱい  
笑顔でそだつ まちづくり



## 基本目標

阿波市がめざすまちになるために、次の4つの目標を決めて、こどもや子育てについての取組を行います。取り組むことは「阿波っ子条例<sup>じょうれい</sup>」をもとにしています。

### 基本目標 ① こどもが安心安全に笑顔で生きること

(1) 安心・安全なまちづくりの推進<sup>すいしん</sup> ▶ くわしくは38ページへ

こどもたちを守るために、防犯<sup>ぼうはん</sup>パトロールや防犯<sup>ぼうはん</sup>カメラの設置<sup>せっち</sup>、通学路<sup>てんけん</sup>の点検をします。

(2) 障がい児<sup>しょうがい</sup>及び発達<sup>しえん</sup>の気になる児童<sup>じゅうじつ</sup>への支援<sup>しえん</sup>の充実<sup>じゅうじつ</sup>

障がい<sup>しょうがい</sup>のあるこどもや発達<sup>しえん</sup>の気になるこどもについて、関係機関<sup>かんけいきかん</sup>が一緒<sup>いっしょ</sup>に支える<sup>ささ</sup>仕組みをつくったり、サービスを充実<sup>じゅうじつ</sup>させます。

(3) 様々な支援<sup>さまざま</sup>を必要とする児童<sup>しえん</sup>・家庭<sup>かてい</sup>に対する支援<sup>しえん</sup>の充実<sup>じゅうじつ</sup>

ひとり親家庭<sup>ひとりけんかてい</sup>や生活<sup>くわつ</sup>に困りごとを抱えている家庭<sup>かてい</sup>、こどもたちに必要なサポートをします。

(4) 地域<sup>ちいき</sup>で支える子育て支援<sup>しえん</sup>

こどもたちの社会科見学<sup>しやかいがくけん</sup>や図書館<sup>としやかん</sup>での活動、スポーツなどを通して地域<sup>ちいき</sup>の人たちと子育て<sup>さす</sup>を支えます。

(5) 公共施設<sup>こうきょうしせつ</sup>等の施設整備<sup>しせつせいび</sup>

学校の環境<sup>かんきやう</sup>を整えたり、図書館<sup>としやかん</sup>などの公共施設<sup>こうきょうしせつ</sup>を整備<sup>せいび</sup>して、地域<sup>ちいき</sup>での子育て支援<sup>しえん</sup>サービスの提供<sup>ていきやう</sup>やイベントを行います。

### 基本目標 ② こどもが遊び、学び、元気いっぱい生きること

(1) 地域<sup>ちいき</sup>子育て支援事業<sup>しえんじぎやう</sup>等の施設整備<sup>しせつせいび</sup> ▶ くわしくは48ページへ

認定こども園<sup>にんてい</sup>や放課後児童クラブ<sup>かんきやう</sup>でこどもたちが安心して過ごすことができるように環境を整えます。

(2) 教育・保育<sup>ていきやう</sup>の一体的提供<sup>しつ</sup>と質の向上

認定こども園<sup>にんてい</sup>の中で、こどもの成長に大切な遊びや学びの機会をたくさん用意します。

(3) 食育<sup>きばん</sup>を基盤にした、知・徳・体の調和のとれた生き抜く<sup>ぬ</sup>力の育成

こどもたちが食についての正しい知識<sup>ちしき</sup>を身につけ、確かな学力<sup>がくりき</sup>や豊かな心<sup>こころ</sup>が育つようサポートします。

## 基本目標

③

こどもが夢に向かって、持っている力を発揮できること

▶ くわしくは 53 ページへ

### (1) 母子の健康の確保

安心して出産や育児ができるように、健康診断や相談などでお母さんとこどもの健康を守ります。

### (2) 子育てと婚育の支援、情報発信

ホームページやアプリなどを充実させ、子育てに必要な情報をわかりやすく届けます。

### (3) 経済的支援の充実

子育てや教育にかかるお金の負担が少なくなるよう、子育て中の家庭をサポートします。

### (4) 子育てと仕事の両立の支援

必要なときに安心してこどもを預けられるよう、子育て中の人が仕事をしやすい環境をつくれます。

### (5) 就労意義の啓発、情報発信

子育て中の人が仕事を続けやすい働き方や、仕事と家庭を両立するために必要な情報を届けます。



## 基本目標

④

こどもがあらゆる場で、自分の意見を言えること

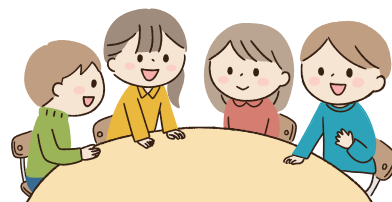
▶ くわしくは 63 ページへ

### (1) こどもの権利の尊重【新規】

「阿波っ子条例」を大人もこどもも守ります。

こどもや若者の権利が尊重され、守られるようにします。

市にこどもや若者の意見や考えを伝える仕組みをつくれます。



# 計画のゴールはどう確かめるの？

「指標」を使って、計画がうまく進んでいるかを確認します。決まったタイミングで確認して、必要があれば直して、より良い計画にしていきます。

| 指 標                                      | 令和6年度<br>(計画策定時)                           | 令和11年度<br>(目標値)                            |
|------------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 「自分のことが好き」と回答したこどもの割合                    | 小学生 ▶ 64.0%<br>中学生 ▶ 61.9%                 | 小学生 ▶ 70.0%<br>中学生 ▶ 70.0%                 |
| 市に意見を伝えたり、一緒に取り組む機会に「参加したい」と答えるこどもや若者の割合 | 小学生 ▶ 25.9%<br>中学生 ▶ 18.6%<br>若者世代 ▶ 21.6% | 小学生 ▶ 30.0%<br>中学生 ▶ 25.0%<br>若者世代 ▶ 30.0% |
| こどもがいても安心して働けると感じている保護者の割合               | 就学前 ▶ 58.3%<br>小学生 ▶ 64.0%                 | 就学前 ▶ 65.0%<br>小学生 ▶ 70.0%                 |
| 「阿波っ子条例」の認知度                             | 小学生 ▶ 18.5%<br>中学生 ▶ 10.4%<br>若者世代 ▶ 36.8% | 小学生 ▶ 70.0%<br>中学生 ▶ 70.0%<br>若者世代 ▶ 70.0% |
| こども家庭センターでの相談件数                          | 320 件                                      | 340 件                                      |

## 阿波っ子条例

▶ くわしくは4ページへ

未来をつくる子どもたちは、ひとりひとりが阿波市の宝で、かけがえのない存在です。

「阿波っ子が 元気いっぱい 笑顔でそだつ まちづくり」の実現に向けて、阿波市全体で取り組んでいくため、令和4年4月に「阿波っ子条例」を施行しました。

子どもの育ちを支えるため、保護者や地域住民、学校などがそれぞれの役割を持っています。みんなで協力し、安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できる環境づくりに取り組んでいきましょう。

## 子どもの権利

阿波っ子条例 第4条 子どもは、その年齢や成長に応じて、次に掲げる事項について大切にされるものとする。

1 安心安全に笑顔で生きること

2 遊んだり、学んだり、元気いっぱい生きること

3 夢に向かって、自分の持っている力を発揮することができること

4 家庭や学校等、地域等のあらゆる場で、自分の意見を言うことができること

～ この計画の4つの基本目標は、第4条（子どもの権利）から考えました ～

